

長野県天文文化研究会の 活動紹介

すやま
陶山徹（長野市立博物館）、長野県天文文化研究会メンバー



1

目標：知りたいこと

- なぜ、長野県は宇宙県なのか？
 - 歴史的、文化的にも宇宙県なのか？
 - 科学史、天文史上の位置づけ
 - 長野県のアストロ文化について調べる



2

研究会メンバー

- 観測所など研究者
 - ・ 木曽観測所、野辺山宇宙電波観測所、長野高専
 - 社会教育施設の職員など
 - ・ プラネタリウムや博物館など
 - 同好会メンバーなど
 - ・ 長野市、大田市、塩尻市
 - 多様な分野の専門家
 - ・ 名古屋大学 早川さん（太陽黒点観測）
 - ・ 国立国語研究所 大西さん（言語地理学）
 - ・ 獨協大学 野澤さん（科学史）
 - 他にもいろんな方
- 多様な人々が参加
興味がある方はどうぞ参加を



3

具体的なテーマ

- 江戸時代の天文史
 - どんな資料が残されているか（悉皆調査？）
 - 市井の人の星への興味（日記など？）
 - 天文現象の記録（日月食、彗星、オーロラ）
 - 寺子屋や藩校で学んだ内容（近代の理科教育との関係）
 - 民話や年中行事など

これから

4

具体的なテーマ

- 近現代の天文史
 - 諏訪天文同好会の活躍 ←
 - 日本の太陽観測の黎明
 - アマチュア天文家と同好会の活躍
 - 理科教育の変遷

国語研究所の市民科学プロジェクト
大西浩次さんの科研費
で進めている。

5

諏訪天文同好会

- 日本初の市民による天文同好会（1922）
- レベルの高い天文観測
 - 変光星観測。成果を天文月報へ報告。
- 自然保護運動
 - 霧ヶ峰ビーナスライン建設反対運動
 - 星空を守る会

6

諏訪天文同好会

- 市民科学の実践
 - アマチュアとプロのフラットな関係？
- これからの宇宙県の在り方
 - 多種多様な人で市民科学を実践



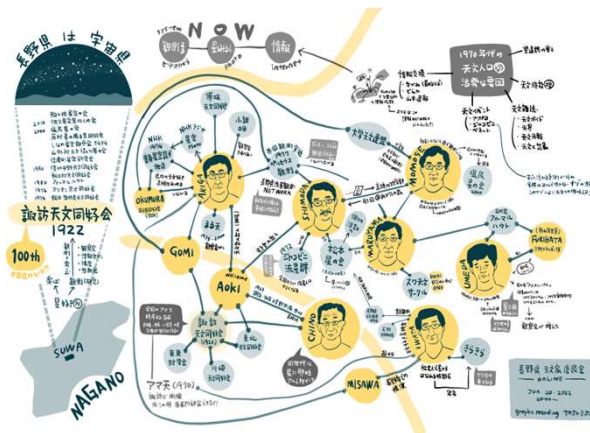
茅野市ハケ岳総合博物館蔵



7

天文同好会の歴史

- 宇宙県のルーツを探る上で重要！



8

太陽観測

- 長野県は太陽観測が盛ん
 - 三澤勝衛：国内最初期の継続観測者
 - 田中静人：世界一？の長期観測者
 - 藤森賢一：世界トップクラスの安定性
 - ※諏訪地域は晴天率が高い！
- 黒点相対数確定値の改訂に使える？
 - 確定値にも問題が…（黒点数の重みづけ）
 - 信頼性の高い長期観測データが重要

9

まとめとこれから

- 宇宙県の天文文化のルーツを探りたい
 - 諏訪天の調査から広げていきたい
 - 理科教育における近世と近代の関係
 - 科学史的な位置づけ
- 過去のデータの活用
 - 太陽観測
 - 変光星観測

10